

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	72 御前崎市における交通利便性及び安全の確保									
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度			交付対象	御前崎市					
計画の目標	幹線道路・交通量の増加が予想される箇所を整備することにより、交通利便性及び安全を確保し、安全で快適な生活環境を目指す。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 市役所までの未改良区間を道路改良することにより、短縮された時間の総和から算出した走行時間短縮率を0%（H26）から12.4%（H30）に増加 幹線道路までのすれ違い困難箇所を道路改良することにより、改良された道路延長の総和から算出したすれ違い困難解消率を0%（H26）から68.1%（H30）に増加 									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)				
① 実地走行調査により、事業区間を含む幹線道路から市役所までの総走行時間を測定し、それに対し、どれだけ走行時間が短縮できるかを百分率で示す。 (短縮される走行時間) ÷ (整備前の総走行時間) × 100 (%)				0%	—	12.4%				
② 幹線道路までのすれ違い困難延長 (m) に対し、どれだけすれ違い困難延長が解消できるかを百分率で示す。 (すれ違い困難が解消された延長 (m)) ÷ (整備前のすれ違い困難な延長 (m)) × 100 (%)				0%	—	68.1%				
③										
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,905 百万円	A	1,905 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0%

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ			
第2期 (H20~H24)		第3期 (H25~H29)	
分野名		分野名	
目標名		目標名	
指標名	目標値 (H24)	指標名	目標値 (H29)

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄) —：その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))
(計画期間中に他の整備計画に移行したもので、 ●：本計画の期間中に完成 ▲：本計画の期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄))

交付対象事業

A1 道路事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
											H26	H27	H28	H29	H30			
72-A1	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	(他) 本町幹線	現道拡幅 延長L=0.5km	御前崎市						446	○	
72-A2	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	(他) 東町東海岸線	現道拡幅 延長L=0.62km	御前崎市						566	△	
72-A3	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	(2) 217号線	現道拡幅 延長L=0.79km	御前崎市						280	△	
72-A4	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	(2) 207号線	現道拡幅 延長L=0.95km	御前崎市						214	▲	令和3年
72-A5	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	(2) 209号線	現道拡幅 延長L=0.45km	御前崎市						37	●	
72-A6	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	(他) 3210号線他	現道拡幅 延長L=0.72km	御前崎市						362	○	
											合計	1,905						

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
										H26	H27	H28	H29	H30			
											合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

